

有名英語スピーチ暗唱コース

Yes We Can

Barack Obama

訳注テキスト



※本データを印刷する際、裏表印刷にして綴じると、ちょうど「英文が左で和訳文が右」の見開きレイアウトとなり、学習しやすくなります。

本教材の使い方

本教材は『有名英語スピーチ暗唱コース』で使用するテキストの1つです。英文と和訳が見開きページに掲載されていますので、両方を参照しながら、意味や語句、構文や文法事項を確認することができます。

本来、本コースの趣旨の1つは「英語を英語のまま理解し、頭にインプットする」というものです。たしかに、自由に暗唱できるレベルまで一定の英文を頭に入れてしまえば、その意味や構文などは自然にわかってきます。必ずしも日本語を介在させる必要はありません。英語学習者は文法や訳よりも先に英文自体を頭に入れるべし、という方法論には確かに一理あります。

しかし、そこへ至るまでの過程は一般の人にとって必ずしも容易ではありません。「意味も分からずとにかく暗記する」というのは時に、特に大人にとっては結構つらい作業です。「今はわからなくてもいいからとにかくやれ。やればわかる」というのは真実かもしれませんが「学習者にやさしい指導法」とはいえませんが、これはPEP英語学校の理念「楽しい学習による自己実現」に一致しているとはいえません。

また、PEP英語学校のもう1つの理念として「英語だけでなく日本語も鍛えることにより、日本語での経験を英語学習に生かし、母国語と外国語の総体としての語学力を向上させ、真の複数言語使用者を目指す」というものがあります。ですから、PEPの方針は「グラマー・トランスレーション・メソッドとダイレクト・メソッドの択一」ではなく、「文法も英語も日本語も訳も論理も知識も全部学ぶ」です。

そこで「よく理解した上で暗記をしたい」という大人の知的欲求に応えるため、「和訳を参照しながら英文を確認する」という、いわば古典的形式を採用した本テキストを作成しました。先述の「日本語も鍛える」という観点から、掲載された和訳は、原文のニュアンスをよく伝えつつかつ訳文として正確な最高品質のものになっています。本テキストを利用することにより、疑問点を解決し、名演説の行間の意味まで十分に味わってください。

ただ、本講座の本来の目的は冒頭で述べた通り「英語を英語のまま理解し、頭にインプットする」ことです。ですから、暗唱作業を進める上でのメインテキストは、あくまで日本文が載っていない方のテキストを使用し、本テキストはわからないことがあった場合に参照するサブテキストとして利用してください。

やってはいけないことは、和訳を読み「よくわかった」と言って満足してしまうことです。日本語がわかるのはあたりまえです。日本語からなら得られたメッセージを、次回からは英語からも直接得られるようになることが学習目的です。ですから、和訳を読んで意味が分かったら、必ず英文に戻り、今度は英文から先ほど読み取った意味が感じられるかを確認する、という作業を励行するようにしてください。

Yes We Can

November 4, 2008

Barack Obama

Hello, Chicago!

If there is anyone out there who still doubts that America is a place where all things are possible, who still wonders if the dream of our Founders is alive in our time, who still questions the power of our democracy, tonight is your answer.

It's the answer told by lines that stretched around schools and churches, in numbers this nation has never seen; by people who waited three hours and four hours, many for the first time in their lives, because they believed that this time must be different, that their voices could be that difference.

It's the answer spoken by young and old, rich and poor, Democrat and Republican, black, white, Hispanic, Asian, Native American, gay, straight, disabled and not disabled—Americans who sent a message to the world that we have never been just a collection of individuals or a collection of red states and blue states: we are, and always will be, the United States of America!

【語句】

- line 行列
- voice 意見
- Democrat [déməkrət] 民主党員
- Republican [ripʌblikən] 共和黨員

成せば成る

2008年11月4日

バラク・オバマ

シカゴの皆さん、こんにちは。

もし、このアメリカという国においては、ありとあらゆることが実現可能であるということ、そして、建国者たちの夢は、現在も生きているということ、そして、我々が民主主義国家の力に疑いをさしはさむ人が、今だにいるのであれば、今夜の結果がそうした人たちへの答です。

この答は、学校や教会等の周りにできた長蛇の列、すなわち、これまで例を見ないほどの大人数の行列、そして3時間待ち、4時間待ちをものともせずこの行列に並び、自分の人生でこれほど熱心に投票に行ったことはない、という人々、によって告げられたものです。なぜこのような現象が起こったか。それは、こうした人々が、今回こそはいつもとは違う、そして、自分たちの意見を表明することこそが、いつもと違う結果をもたらすのだ、と信じたがゆえです。

この答は、全アメリカ人、すなわち、若い方、年配の方、裕福な方、裕福でない方、民主党員、共和党員、黒人、白人、ヒスパニック系、アジア系、インディアン系、同性愛者、異性愛者、障害者、健常者、など全てが、全世界に向け、我々は単なる個人の集合体ではなく、赤色の州と青色の州の集合体でもなく、現在・過去・未来において、アメリカ合衆国として常に一体である旨のメッセージを発信することによって、告げられたものです。

【引用・背景】

- a collection of red states and blue states (赤色の州と青色の州の集合体)
テレビの選挙速報において、共和党が多数派の州を赤色、民主党が多数派の州を青色で表すことからきている。

【論理・構造】

- If there is anyone out there who still doubts that America is a place where all things are possible, who still wonders if the dream of our Founders is alive in our time, who still questions the power of our democracy, tonight is your answer. (もし、このアメリカという国においては、ありとあらゆることが実現可能であるということ、そして、建国者たちの夢は、現在も生きているということ、そして、民主主義の力に疑いをさしはさむ人が、今だにいるのであれば、今夜の結果がそうした人たちへの答です。)
自己の演説において「アメリカ建国の精神」と「アメリカンドリーム」を援用するのは、キング牧師の「I Have a Dream」をはじめとする、アメリカ人向けの演説で行われる常套手段である。この2つの価値に対しては、どのような立場のアメリカ人も、通常は反対しえないからである。
- It's the answer spoken by young and old,... (この答は、全アメリカ人、すなわち、若い方、年配の方...)
民主党の大統領らしく、あらゆる立場の「全国民」の「結束」を求めるというのが、この演説の一貫した趣旨である。

It's the answer that led those who've been told for so long, by so many, to be cynical and fearful and doubtful about what we can achieve, to put their hands on the arc of history and bend it once more toward the hope of a better day.

It's been a long time coming; but tonight, because of what we did on this day, in this election, at this defining moment, change has come to America.

A little bit earlier this evening, I received an extraordinarily gracious call from Senator McCain. Senator McCain fought long and hard in this campaign, and he's fought even longer and harder for the country that he loves. He has endured sacrifices for America that most of us cannot begin to imagine. We are better off for the service rendered by this brave and selfless leader. I congratulate him; I congratulate Governor Palin for all that they've achieved, and I look forward to working with them to renew this nation's promise in the months ahead.

【語句】

- cynical [sɪˈnəkəl] 冷笑的な
- fearful [fɪəfəl] 恐れた
- arc [ɑːk] 弧
- long time coming 待ち遠しい

この答によって、これまでずっと周囲の者から、国民に何ができるかについては、とりあえず冷笑したり萎縮したり疑ったりしておくにしくなし、と刷り込まれてきた人々が、歴史の円弧に手を伸ばし、自らそれを、よりよき日々の方へもう一度曲げることができたのです。

思えば、長い道のりでした。しかし、我々が今日、今回の選挙、すなわち決定的場面に至って、自ら行動を起こしたことにより、アメリカに変化がもたらされました。

今夕、ほんの先ほど、私はマケイン上院議員から大変丁寧なお電話を頂戴しました。マケイン上院議員は、今回の選挙戦において、ずっと頑張ってくれました。愛する祖国のためのその頑張りようは、私も顔負けです。彼がアメリカのために払った犠牲の大きさは、我々の想像を絶するものです。このような勇気ある無私の指導者が努力してくれたおかげで、世の中はよりよくなってきたのです。彼とペイリン知事のこれまでの努力に対し、心より敬意を表します。私は、この先、この国の課題を新たに設定すべく、お二人と共に仕事をしていくことを楽しみにしております。

【引用・背景】

- to put their hands on the arc of history and bend it once more toward the hope of a better day. (歴史の円弧に手を伸ばし、自らそれを、よりよき日々の方へもう一度曲げる)
マーチン・ルーサー・キング牧師が好んで用いた表現に倣ったもの。“the arc of the moral universe is long but it bends toward justice.” (道徳の世界の円弧は長い、それは正義の方へ向いて曲っている)。

【論理・構造】

- Senator McCain fought long and hard in this campaign, and he's fought even longer and harder for the country that he loves... (マケイン上院議員は、今回の選挙戦において、懸命に頑張ってくれました)
マケイン上院議員は、相手方である共和党の大統領候補で、ペイリン知事は副大統領候補。選挙戦における勝利宣言演説では、このように相手方陣営に対してエールを送るのが通例である。相手方の健闘を称え、愛国の心において自分と相手に差異はない旨述べ、今後の協働への希望を述べる。

I want to thank my partner in this journey, a man who campaigned from his heart, and spoke for the men and women he grew up with on the streets of Scranton, and rode with on the train home to Delaware—the vice president-elect of the United States, Joe Biden.

And I would not be standing here tonight without the unyielding support of my best friend for the last 16 years, the rock of our family, the love of my life, the nation's next First Lady, Michelle Obama.

Sasha and Malia! I love you both more than you can imagine. And you have earned the new puppy that's coming with us to the White House.

And while she's no longer with us, I know my grandmother's watching, along with the family that made me who I am. I miss them tonight. I know that my debt to them is beyond measure. To my sister Maya, my sister Alma, all my other brothers and sisters, thank you so much for all the support that you've given me. I'm grateful to them.

【語句】

- vice president-elect 次期副大統領
- unyielding [ʌnjí:ldiŋ] たゆまぬ
- beyond measure 計り知れぬ
- grateful 喜ばしく思う

また今回の長旅で、私のパートナーとして、真摯に選挙運動を続け、スクラントンの街頭で共に育ち、共にデラウェアへ帰宅する電車に同乗した多くの男女の意見を代弁した、アメリカ合衆国の時期副大統領ジョー・バイデン氏に、私は感謝の意を表したいと思います。

また、私が今夜、ここに立つことができたのは、過去 16 年間、私の最大の味方であり、私たちの家族の支えであり、私の人生における最愛の人である、ミシェル・オバマ次期米国大統領夫人の惜しみない内助のおかげだ、ということも申し上げたいと思います。

サーシャにマリア！私がどんなに二人を愛していることか。これでいよいよホワイトハウスで新しい子犬を飼うことができるよ。

そして、もはやこの世にはいないけれども、私の祖母は、私を今日の私たらしめてくれた家族と共に、きっと見守ってくれていると思うのです。こうした家族のことを今夜、私は懐かしく思い出します。彼らに対する恩は計り知れぬものです。妹のマーヤと姉のアルマ、その他全ての兄弟姉妹に対し、これまで私を支えてくれたことにつき、ありがとう、と申し上げたい。心から感謝しています。

【引用・背景】

- このあたりは、世話になった人々への謝辞である。また特に家族の協力に言及することも大切である。「家庭を愛し大切にする」というのは、アメリカでは重要な価値観であり、大統領に要求される要素だからである。
- And you have earned the new puppy that's coming with us to the White House. (これでいよいよホワイトハウスで新しい子犬を飼うことができるよ)
大統領一家は、公邸で子犬を飼うことが慣例のようである。これも一種の「アメリカの理想的家庭」の演出であろうか。

To my campaign manager, David Plouffe—the unsung hero of this campaign, who built the best, the best political campaign, I think, in the history of the United States of America.

To my chief strategist, David Axelrod, who's been a partner with me every step of the way.

To the best campaign team ever assembled in the history of politics! You made this happen, and I am forever grateful for what you've sacrificed to get it done.

But above all, I will never forget who this victory truly belongs to. It belongs to you. It belongs to you.

I was never the likeliest candidate for this office. We didn't start with much money or many endorsements. Our campaign was not hatched in the halls of Washington. It began in the backyards of Des Moines, and the living rooms of Concord, and the front porches of Charleston. It was built by working men and women who dug into what little savings they had to give \$5 and \$10 and \$20 to the cause.

It drew strength from the young people who rejected the myth of their generation's apathy, who left their homes and their families for jobs that offered little pay and less sleep.

【語句】

- every step of the way 逐一
- office 職
- hatch 生まれる

私の選挙対策本部長であるデイビッド・プラフ氏は、今回の選挙戦の陰の立役者で、まさにアメリカ史上、最高の政策キャンペーンを展開してくれました。

私の上級戦略顧問であるデイビッド・アクセルロッド氏は、現場で私と逐一行動を共にしてくれたパートナーです。

政治史上、最高の選挙戦チームが結成されたおかげで、今回の勝利が実現されました。チームメートの皆さんは、今回の成果を達成するために多くの犠牲を払ってくれました。このことに対する私からの感謝の念は、生涯消えることがないでしょう。

しかしながら、今回の勝利の真の原動力は何であったのか、ということを私は絶対に忘れはいたしません。その原動力とは皆さんのことです。今回の勝利は、まさに皆さんのものなのです。

私は、そもそも大統領候補として、およそ本命馬からは程遠い存在でした。当初は、資金も後援者も多くありませんでした。我々の選挙運動は、ワシントンの立派な会場で始められたものではありません。デモインの裏庭やコンコードの居間、チャールストンの玄関先などを借りて始められたのです。我々の選挙運動は、額に汗して働き蓄えたなしの貯金の中から、5ドル、10ドル、20ドルを工面し、自らの政治的信条のために持ち寄った人々が作り上げてきたものなのです。

我々の選挙運動は、若い人たちがシラケ世代神話の汚名を返上し、報酬もほとんどなく睡眠時間さえ削らなければならないような条件の仕事をわざわざするために、家族を残して家を出てきてくれたことにより、その力を得たのです。

【引用・背景】

- 謝辞を続け、ひと通り言及すべき人に言及し終わると、次は国民に対して語りかける。“It belongs to you.”には、「今回の勝利は国民のおかげだ」という「謝辞」の意味もあるが、“belong”には「結果や責任も引き受ける」という意味もある。つまりここは「選んだのはあなたたちなんだから、責任も取るんだよ。人任せにするのではなく、国民も積極的に政治にかかわりなさい」というメッセージでもある。

It drew strength from the not-so-young people who braved the bitter cold and scorching heat to knock on doors of perfect strangers, and from the millions of Americans who volunteered and organized and proved that more than two centuries later, a government of the people, by the people, and for the people has not perished from this Earth.

This is your victory.

And I know you didn't do this just to win an election. And I know you didn't do it for me. You did it because you understand the enormity of the task that lies ahead. For even as we celebrate tonight, we know the challenges that tomorrow will bring are the greatest of our lifetime: two wars, a planet in peril, the worst financial crisis in a century.

Even as we stand here tonight, we know there are brave Americans waking up in the deserts of Iraq and the mountains of Afghanistan, to risk their lives for us.

There are mothers and fathers who will lie awake after the children fall asleep and wonder how they'll make the mortgage, or pay their doctor's bills, or save enough for their child's college education.

【語句】

- scorching 焦げ付くような
- enormity 莫大な量
- mortgage [mɔːɹɡɪdʒ] 住宅購入の担保

我らの選挙運動は、もうそれほど若くもない方が、凍てつく寒さの中や焼けつくような酷暑の中、まったくの赤の他人の家のドアを一軒一軒ノックして回り、また、何百万人というアメリカ人が率先して、組織的に、人民の人民による人民のための政治は、200年以上後の時代においてもどっこい生きていた、ということを実証してくれたことにより、その力を得たのです。

これは、皆さんの勝利です。

そして私は、皆さんが、単に選挙に勝つためだけにこれをしたわけではないことを知っています。皆さんは、これを私のためにしたわけでもないこともわかっています。皆さんがこうした行動をとったのは、今後、取り組まねばならない課題が山積していることを承知しているからです。今夜のところは勝利を祝いつつも、明日から始まる我々のチャレンジは、我々の人生において最大のものであることを、我々は承知しているからです。そのチャレンジとは、2つの戦争、危機に瀕した地球、百年に一度の財政危機などです。

我々は今夜、ここで勝利を祝っていますが、今まさにこの時間にも、イラクの砂漠やアフガニスタンの山中で寝起きし、自らの命を我々のために危険にさらしている勇敢なアメリカ人が存在するということを、我々は忘れてはいません。

自分の子供が眠った後に、住宅購入の担保をどうしようか、医療費の支払いをどうしようか、子供の大学教育のためのお金をどうやって貯めようか、と床の中で悩むお父さんやお母さんはたくさんいます。

【引用・背景】

- government of the people, by the people, and for the people... (人民の人民による人民のための政治)
言わずと知れたリンカーンのゲティスバーグ演説の有名な一節からの引用である。

There's new energy to harness, new jobs to be created, new schools to build, and threats to meet, alliances to repair.

The road ahead will be long. Our climb will be steep. We may not get there in one year or even in one term. But, America, I have never been more hopeful than I am tonight that we WILL get there.

I promise you, we as a people will get there.

There will be setbacks and false starts. There are many who won't agree with every decision or policy I make as president. And we know the government can't solve every problem.

But I will always be honest with you about the challenges we face. I will listen to you, especially when we disagree. And above all, I will ask you to join in the work of remaking this nation, the only way it's been done in America for 221 years; block by block, brick by brick, calloused hand by calloused hand.

【語句】

- harness [há:nis] 利用する
- alliance [ə'laiəns] 同盟関係
- steep 急傾斜の
- calloused hand [kæləst hænd] タコのできた手

今、活用すべき新たなエネルギーがあります。創出すべき新たな仕事があります。新たに建てるべき学校があります。対処すべき脅威があります。修復すべき同盟関係があります。

我々が行く道は遠く、険しいものになるでしょう。たかが1年や、あるいは1期でも、目標を達成することは難しいかもしれません。しかし、わが祖国アメリカよ、どれだけ時間がかかるかはさておき、いつかは必ず我々が目的を成し遂げる日が来る、ということにつき、今夜ほど私が自信を深めた時はないのであります。

私はここで断言しましょう。我ら国民は一体となって、必ず目標を達成する日が来ると。

時には後退したり、誤ったスタートを切ったりすることもあるでしょう。私が大統領として下す決断や政策につき、全てに賛成することはできない、という人もたくさんいるでしょう。そして、政府はどんな問題でも解決できるわけではない、ということも私は十分わかっています。

しかし、我々が直面する挑戦について、私は国民の皆様に対し、少なくとも常に誠実でありたいと思います。皆さんのお声には常に、意見の相違があるときは特に、真摯に耳を傾けさせていただきます。そして何よりも、私は皆さんに、この国を作り直す作業に、過去 221 年、アメリカが行ってきた唯一の方法で、加わっていただくことをお願いしたい。その方法とは、地道にコツコツと労苦をいとわず努力することです。

【引用・背景】

- Our climb will be steep. We may not get there in one year or even in one term. But, America, I have never been more hopeful than I am tonight that we WILL get there. (我々が行く道は遠く、険しいものになるでしょう。たかが1年や、あるいは1期でも、目標を達成することは難しいかもしれません。しかし、わが祖国アメリカよ、どれだけ時間がかかるかはさておき、いつかは必ず我々が目的を成し遂げる日が来る、ということにつき、今夜ほど私が自信を深めた時はないのであります。)

ケネディ大統領の就任演説（1961）によく似た一節がある。All this will not be finished in the first 100 days. Nor will it be finished in the first 1,000 days, nor in the life of this administration, nor even perhaps in our lifetime on this planet. But let us begin. (これは全て、最初の100日ではなしえないでしょう。1,000日でも難しいでしょう。あるいはこの政権の任期いっぱいを使っても、それどころかこの地球上で我々が生きている期間全部でも足りないかもしれません。でもとにかく始めようではありませんか。)

What began 21 months ago in the depths of winter cannot end on this autumn night. This victory alone is not the change we seek. It is only the chance for us to make that change. And that cannot happen if we go back to the way things were. It can't happen without you, without a new spirit of service, a new spirit of sacrifice. So let us summon a new spirit of patriotism, of responsibility, where each of us resolves to pitch in and work harder and look after not only ourselves but each other.

Let us remember that if this financial crisis taught us anything, it's that we cannot have a thriving Wall Street while Main Street suffers.

In this country, we rise or fall as one nation, as one people. Let's resist the temptation to fall back on the same partisanship and pettiness and immaturity that has poisoned our politics for so long.

【語句】

- patriotism [pə'triətɪzəm] 愛国心
- pitch in 頑張る
- thriving 活気ある
- Main Street 中産階級
- partisanship [pɑː'tɪzənʃɪp] 党派主義
- pettiness [pɛ'tɪnəs] 枝葉末節

今から 21 か月前の冬のさなかに始まったことは、今秋の今夜に終わるのではありません。選挙に勝つことイコール我々の求める変化、ではないのです。今回の勝利は、その変化を実現するためのチャンスに過ぎないのです。そしてその実現は、我々が従前のやり方を漫然と繰り返しているだけでは、不可能なのです。実現をするためには、皆さんの力、新たな献身の精神、新たな犠牲の精神が不可欠です。今こそ、新たな愛国の精神、責任感、犠牲の精神をもって、我々一人一人が、目標に向かってこれまで以上に努力し、自助だけでなく互助の精神も大切にしていこう、という決意を固める時です。

もし、現在の財政危機から何らかの教訓を得られるとすれば、それはメインストリートたる中産階級が困窮しているときに、ウォールストリートだけが活気づく、ということはありません、ということです。

この国においては、我々は興亡いずれにしても、全て単一の国民として運命を共にします。これまで長く我が国の政治を害してきた党利党略、枝葉末節、未熟さの弊害に陥ることなきよう、皆で心しようにではありませんか。

Let's remember that it was a man from this state who first carried the banner of the Republican Party to the White House, a party founded on the values of self-reliance and individual liberty and national unity. Those are values that we all share. And while the Democratic Party has won a great victory tonight, we do so with a measure of humility and determination to heal the divides that have held back our progress.

As Lincoln said to a nation far more divided than ours, we are not enemies but friends. Though passion may have strained, it must not break our bonds of affection.

And to those Americans whose support I have yet to earn, I may not have won your vote tonight, but I hear your voices. I need your help. And I will be your president, too.

And all those watching tonight from beyond our shores, from parliaments and palaces, to those who are huddled around radios in the forgotten corners of the world, our stories are singular, but our destiny is shared; and a new dawn of American leadership is at hand.

To those who would tear the world down. We will defeat you.

【語句】

- a measure of 一定の
- parliament 議会
- palace 宮殿

共和党とは、自助、個人の自由、国家統合の価値観の上に創立された党ですが、この共和党の旗を初めてホワイトハウスへもたらしたのは、この州出身の男であったことを思い起こしてください。こうした価値観は、支持政党にかかわらず、我々すべてが共有するものです。今夜は、民主党が大勝利を収めました。我々は、謙虚さを忘れず、かつ我々の進歩をこれまで阻んできた分裂状態を修復する決意をもって、今回の勝利を祝いたいと思います。

リンカーンの時代、わが国は今日以上に分裂の程度が深刻でしたが、リンカーンはそれでも国民に対し、自分たちは味方同士であって敵同士ではない、と呼びかけました。感情的対立が嵩じたことはあったかもしれませんが、それでも我々は心情的には常に一体であり、分裂することはありえないのです。

アメリカ国民の中には、私がいまだその支持を取り付けることができている方々もおられますが、そうした方々に申し上げたい。今夜の時点では、私は皆さんの票を獲得できなかったかもしれませんが、しかしそれでも、私は皆さんの声にも耳を傾けます。私には、皆さんの助力が必要です。私は、そうした皆さんの大統領でもあるべきなのです。

そして、遠く海外から、議会から、宮殿から我々のことを見ている全ての方々へ、世界の片隅でラジオの周りに集まっている方々へ申し上げたい。我々には、それぞれ固有の事情があります。しかし、我々の運命は共通です。そして今まさにこの瞬間、新たなるアメリカの指導力が夜明けを迎えたのです。

世界を破壊しようともくろむ人たちに我々は宣言しよう。我々は、あなた方を必ず打ち負かして見せる。

【引用・背景】

- Let's remember that it was a man from this state who first carried the banner of the Republican Party to the White House, a party founded on the values of self-reliance and individual liberty and national unity. Those are values that we all share. And while the Democratic Party has won a great victory tonight, we do so with a measure of humility and determination to heal the divides that have held back our progress. (共和党とは、自助、個人の自由、国家統合の価値観の上に創立された党ですが、この共和党の旗を初めてホワイトハウスへもたらしたのは、この州出身の男であったことを思い起こしてください。こうした価値観は、支持政党にかかわらず、我々すべてが共有するものです。今夜は、民主党が大勝利を収めました。我々は、謙虚さを忘れず、かつ我々の進歩をこれまで阻んできた分裂状態を修復する決意をもって、今回の勝利を祝いたいと思います。)

オバマは民主党出身なので、共和党は相手方である。その共和党出身であったリンカーンはこの演説が行われた場所であるイリノイの出身である。オバマは地元の名士を取り上げ、リンカーン、そして共和党の価値観と自分の価値観は同じだ、と述べることにより、選挙後の両陣営の融和を呼びかけている。

To those who seek peace and security. We support you. And to all those who have wondered if America's beacon still burns as bright, tonight we proved once more that the true strength of our nation comes not from the might of our arms or the scale of our wealth, but from the enduring power of our ideals: democracy, liberty, opportunity and unyielding hope.

That's the true genius of America—that America can change. Our Union can be perfected. What we've already achieved gives us hope for what we can and must achieve tomorrow.

This election had many firsts and many stories that will be told for generations. But one that's on my mind tonight is about a woman who cast her ballot in Atlanta. She's a lot like the millions of others who stood in line to make their voice heard in this election, except for one thing: Ann Nixon Cooper is 106 years old.

She was born just a generation past slavery. A time when there were no cars on the road or planes in the sky, when someone like her couldn't vote for two reasons: because she was a woman, and because of the color of her skin.

【語句】

- beacon [bi:kən] かがり火
- genius [dʒi:niəs] 本質
- ballot [bælət] 票

平和と安全を希求する人たちに申し上げよう。我々は常に皆さんを支援する。そして、アメリカは、依然として変わらずにその輝きを失っていない、ということに疑いを持ったことのある人々すべてに対し申し上げよう。我々は今夜あらためて、わが国の真の力は、軍事力や富の規模ではなく、民主主義、自由、機会、そして、決してくじけることなき希望、という我々の理想の永続的な力に由来しているのだ、ということを実証して見せたのです。

これこそがアメリカの本質です。つまり、アメリカは変わり得る、ということです。我々の結束を完成することは可能です。我々は既に様々なことを成し遂げてきた実績があるのですから、この先だって、我々ができるしやらねばならない事を成し遂げる希望を持ってよいはずで

今回の選挙では、この先、何世代にもわたって語り継がれるべき初めての出来事や逸話がたくさん生まれました。その中でも、今夜私の頭に浮かんだのは、アトランタ州で投票した女性に関する話です。この方は、今回の選挙において自分の意見を表明するために長い行列に並んだ何百万人もの他の方と特に変わった点はありません。ただし、一点だけ特別なのは、このアン・ニクソン・クーパーさんは 106 歳であられるということです。

彼女が生まれたのは、奴隷制度が終わってからほんの一世代しか経っていない時代です。まだ道には自動車はなく、空にも飛行機はなく、彼女のような人は2つの理由から選挙権が与えられていませんでした。その理由とは、女性であること、そして肌の色が異なることです。

【引用・背景】

- the true strength of our nation comes not from the might of our arms or the scale of our wealth, but from the enduring power of our ideals: democracy, liberty, opportunity and unyielding hope. (わが国の力は、軍事力や富の規模ではなく、民主主義、自由、機会、そして、決してくじけることなき希望、という我々の理想の永続的な力に由来しているのだ)
ケネディの就任演説に、次のような一節がある。“the rights of man come not from the generosity of the state, but from the hand of God.” (人権は国家が恩恵として与えるのではなく、神の手によって与えられるものだ)。
また、“democracy, liberty, opportunity and unyielding hope”というのは、英語における「殺し文句」の連呼である。アメリカ人が、この建国の精神を示すキーワードを否定することは、通常難しいから、言い放つだけで説得の効果がある。

【感情】

106歳の黒人老婆を持ち出すことにより、アメリカの歴史に思いを馳せ、最後の“*Yes, we can.*”の連呼による盛り上がりにつなげている。

And tonight, I think about all that she's seen throughout her century in America. The heartache and the hope, the struggle and the progress. The times we were told that we can't, and the people who pressed on with that American creed: Yes, we can.

At a time when women's voices were silenced and their hopes dismissed, she lived to see them stand up and speak out and reach for the ballot. Yes, we can.

When there was despair in the dust bowl and depression across the land, she saw a nation conquer fear itself with a New Deal, new jobs, a new sense of common purpose. Yes, we can.

When the bombs fell on our harbor and tyranny threatened the world, she was there to witness a generation rise to greatness, and a democracy was saved. Yes, we can.

She was there for the buses in Montgomery, the hoses in Birmingham, a bridge in Selma, and a preacher from Atlanta who told a people that "We Shall Overcome." Yes, we can.

【語句】

- press on [prɛs ɔn] 邁進する
- creed [kri:d] 信条
- dismiss [dɪsmɪs] 退ける
- despair [dɪspɛə] 絶望
- dust bowl [dʌst bəʊl] 黄塵地帯
- Montgomery [mɒŋgəlməri] モントゴメリ (アラバマ州都、バスボイコット事件が 1955 年に起きた)
- Birmingham [bɜ:mɪŋgəm] バーミングハム (アラバマ州の都市、キング牧師が 1963 年に公民権活動を行った。警察は消防用高圧放水を群衆に向けた)
- Selma [sɛlmə] セルマ (アラバマ州の都市、血の日曜日事件が 1955 年に起きた)

そして今夜、私はアメリカにおいて彼女が生き抜いてきた 100 年余の間に彼女が見てきたすべてのことに思いを馳せるのです。それらは、心痛と希望、闘争と進歩。我々が、いくら頑張ったことを成そうとしてもしよせん無駄である、と刷り込まれ続けた時代、そして、あの「成せば成る」というアメリカの信条を胸に努力し続けた人々、です。

女性の意見を表明することが禁じられ、女性たちに希望が与えられなかったあの時代を彼女は生き抜き、そして、その中で女性たちが立ち上がり、選挙権獲得のために声を上げたところを目撃しました。成せば成ります。

黄塵地帯に絶望が満ち、国中が恐慌にあえいでいた頃、ニューディールと、新たな雇用と、共通の目的という新たな意識をもって、恐怖感に打ち勝つ国の様子を、彼女は自らの目で見たのです。成せば成ります。

我が国の湾内に爆弾が落ち、専制が世界を脅かしたあの頃、彼女はまさにその場に居合わせ、偉業を達成すべく立ち上がった世代を目撃し、そして民主主義国家が救われました。成せば成ります。

彼女は、モントゴメリーバス事件を、バーミングハム放水事件を、セルマの橋を、そして多くの人に「我ら打ち勝たん」と説いたアトランタ出身の牧師を目撃しました。成せば成ります。

【引用・背景】

- when women's voices were silenced and their hopes dismissed, she lived to see them stand up and speak out and reach for the ballot. (女性の意見を表明することが禁じられ、女性たちに希望が与えられなかったあの時代を彼女は生き抜き、そして、その中で女性たちが立ち上がり、選挙権獲得のために声を上げたところを目撃しました)
アメリカで女性参政権が認められたのが 1920 年である。
- When there was despair in the dust bowl and depression across the land, she saw a nation conquer fear itself with a New Deal, new jobs, a new sense of common purpose. (黄塵地帯に絶望が満ち、国中が恐慌にあえいでいた頃、ニューディールと、新たな雇用と、共通の目的という新たな意識をもって、恐怖感に打ち勝つ国の様子を、彼女は自らの目で見たのです)
フランクリン・ルーズベルト大統領が世界恐慌を克服するために行ったニューディール政策のことである。
- When the bombs fell on our harbor and tyranny threatened the world, (我が国の湾内に爆弾が落ち、専制が世界を脅かしたあの頃、彼女はまさにその場に居合わせ、偉業を達成すべく立ち上がった世代を目撃し、そして民主主義国家が救われました)
順に、日本による真珠湾攻撃、ファシズムの台頭、第二次世界大戦における連合国の勝利、のことである。
- She was there for the buses in Montgomery, the hoses in Birmingham, a bridge in Selma, and a preacher from Atlanta who told a people that "We Shall Overcome."
マーチン・ルーサー・キング牧師の公民権運動に関する一連の出来事への言及である。

【感情】

基本的に、ここは歴史を振り返って、「成せば成る」と連呼することにより感情に訴えかけているところであるが、論理的に「過去これだけアメリカは困難に打ち勝ってきた実績があるのだから、今回だって絶対に変革が成功する」という論証も見出させる。

A man touched down on the moon. A wall came down in Berlin. A world was connected by our own science and imagination.

And this year, in this election, she touched her finger to a screen, and cast her vote; because after 106 years in America, through the best of times and the darkest of hours, she knows how America can change.

Yes, we can.

America, we have come so far. We have seen so much. But there is so much more to do. So tonight, let us ask ourselves, if our children should live to see the next century, if my daughters should be so lucky to live as long as Ann Nixon Cooper, what change will they see? What progress will we have made?

This is our chance to answer that call. This is our moment. This is our time, to put our people back to work and open doors of opportunity for our kids; to restore prosperity and promote the cause of peace; to reclaim the American dream and reaffirm that fundamental truth, that out of many, we are one; that while we breathe, we hope. And where we are met with cynicism and doubt and those who tell us that we can't, we will respond with that timeless creed that sums up the spirit of a people: Yes, we can.

Thank you. God bless you. And may God bless the United States of America.

【語句】

- restore 再興する
- prosperity [prəˈspɛrɪti] 繁栄
- cynicism [sɪˈnɪsɪzəm] 冷笑主義
- sum up まとめ上げる

一人の男が月にその足を踏み入れました。ベルリンでは壁が崩壊しました。世界が我々の科学とイマジネーションにより連結されました。

そして今年、今回の選挙において、彼女はスクリーンに指を触れ、自らの一票を投じたのです。なぜでしょうか。それは、アメリカにおけるこの 106 年間、最も良い時代と最も暗い時間の両方を見てきた体験から、彼女は、アメリカには変わる能力が備わっている、ということを知っているからです。

成せば成ります。

アメリカよ、我々はずいぶんここまで来ました。我々は、これまで既に多くのものを見てきました。しかし、まだまだ先の方が長く、成すべきことは山積しています。ですから今夜は、我々はすべからず自らにこう問いかけてみようではありませんか。もし、我々の子供たちが次の世紀を見るまで生きたとして、もし、私の娘たちが運よくアン・ニクソン・クーパーさんと同じくらい長生きたとして、その未来において、どんな変化を見ることになるのか？その時までには、我々はこういった進歩を遂げているのか？

今回のことは、こうした問いかけに対して我々が答を出すための機会です。今こそ我々の出番です。今回は、我々が自ら国民に仕事を与え、子供たちのために機会の扉を開き、繁栄を再びもたらし、平和の大義を推し進め、アメリカンドリームを再宣言し、我々はたとえ多種多様な大人数から成るとしても、常に1つであり、命ある限り希望はある、という根本的真実を再確認する時です。冷笑主義や懐疑主義、そして「成そうとしても無駄である」と我々に刷り込もうとする人たちと対峙した時、我々は、あの国民の精神を一つにまとめ上げる力のある、時代を超えた信条をもって、これに答えるのです。いや、成せば成る、と。

皆さん、どうもありがとうございます。皆さんに神のご加護がありますよう。そしてアメリカ合衆国に神のご加護がありますように。

【引用・背景】

- A man touched down on the moon. A wall came down in Berlin. A world was connected by our own science and imagination. (一人の男が月にその足を踏み入れました。ベルリンでは壁が崩壊しました。世界が我々の科学とイマジネーションにより連結されました。)

順に、アームストロング船長の月着陸 (That's one small step for [a] man, one giant leap for mankind. これは一人の人間にとっては小さな一歩だが、人類にとっては偉大な飛躍である)、ベルリンの壁崩壊 (1989年)、インターネットの普及、のことを指す。

有名英語スピーチ暗唱コース ラインナップ

当講座では、次のようなコースが準備されています。

1. “I HAVE A DREAM” By Martin Luther King

アメリカ公民権運動指導者であるマーチン・ルーサー・キングが 1963 年に行った、世界的に有名な歴史的演説です。



2. “Yes We Can” By Barack Obama

米国大統領バラク・オバマが 2008 年に行った勝利宣言演説です。“Hello, Chicago” “Yes, we can.”が有名になりました。



3. “J. F. Kennedy’s Inaugural Address” By John F. Kennedy

米国大統領ケネディが 1961 年に行った就任演説です。“Ask not what your country can do for you. Ask what you can do for your country.”が有名です。



4. “Gettysburg Address” By Abraham Lincoln

米国大統領アブラハム・リンカーンが 1863 年に行った有名な演説です。“The government of the people, by the people, for the people”は、民主主義の本質を端的に表現した一節として有名です。

